

	小学1年 学年目標	小学2年 学年目標	小学3年 学年目標	小学4年 学年目標	小学5年 学年目標	小学6年 学年目標	中学1年 学年目標	中学2年 学年目標	中学3年 学年目標
算数的活動	ア具体物を数える活動 イ計算の意味や仕方を表す活動 ウ量の大きさを比べる活動 エ形を見付けたり、創ったりする活動 オ場面を式に表す活動	ア整数が使われている場面を見付ける活動 イ乗法九九表から決まりを見付ける活動 ウ量の大きさの見当を付ける活動 エ図形をかいたり、作ったり、敷き詰めたりする活動 オ図や式に表し説明する活動	ア計算の仕方を考え説明する活動 イ小数や分数の大きさを比べる活動 ウ単位の関係を探る活動 エ正三角形などを作図する活動 オ資料や分類整理し表を用いて表す活動	ア計算の結果の見積りもりを判断する活動 イ面積の求め方を考え説明する活動 ウ面積を測算する活動 エ平行四辺形などを敷き詰め、図形の性質を探る活動 オ身の回りの数量の関係を探る活動	ア計算の仕方を考え説明する活動 イ面積の求め方を考え説明する活動 ウ合同な図形をかいたり、作ったりする活動 エ図形の性質を帰納的に説明したり、演繹的に説明したりする活動 オ目的に応じて表やグラフを選び活用する活動	ア計算の仕方を考え説明する活動 イ単位の関係を探る活動 ウ縮図や拡大図、対称な図形を見付ける活動 エ比例の関係を用いて問題を解決する活動	各領域の学習やそれらを相互に関連付けた学習において、次のような数学的活動に取り組む機会を設けること	ア既習の数学を基にして、数や図形の性質などを見いだす活動 イ日常生活で数学を利用する活動 ウ数学的な表現を用いて、自分なりに説明し伝え合う活動	ア既習の数学を基にして、数や図形の性質などを見いだし、発展させる活動 イ日常生活や社会で数学を利用する活動 ウ数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝え合う活動
	・数の意味や表し方についての理解 ・加法及び減法の意味理解 ・計算の仕方を考え使うことができる	・数についての感覚を豊かにする。 ・数の意味や表し方についての理解 ・加法及び減法の意味理解 ・計算の仕方を考え使うことができる	・加法及び減法を適切に用いることができる。 ・乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。 ・除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え用いることができる。 ・小数及び分数の意味や表し方について理解できるようにする。	・除法についての理解を深め、適切に用いる。 ・小数及び分数の意味や表し方についての理解を深め、小数及び分数についての加法や減法の意味を理解し、それらの計算の仕方を考え、用いる。 ・概数について理解し、目的に応じて用いる。	・整数の性質についての理解を深める。 ・小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味について理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。	・分数の乗法及び除法の意味についての理解を深める。それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。	・数を正の数と負の数で拡張し、数の概念について理解を深める。 ・文字を用いることや方程式の必要性と意味を理解するとともに、数量の関係や法則などを一般的にかつ簡潔に表現して処理したり、一元一次方程式を用いたりする能力を培う。	・文字を用いた式について、目的に応じて計算したり変形したりする能力を養うとともに、連立二元一次方程式について理科史用いる能力を培う。	・数の平方根について理解し、数の概念についての理解を深める。 ・目的に応じて計算したり式を変形したりする能力を伸ばすとともに、二次方程式について理解し用いる能力を培う。
A数と計算	整数の意味と表し方 2位数、簡単な3位数	整数などの表し方 3位数、4位数、1万、簡単な分数1/2	整数の表し方 万の単位、1億 整数の加・減 3位数や4位数の加・減	整数の表し方 億、兆の単位 およその数概数、四捨五入、見積り	整数の性質 偶数と奇数、約数と倍数 整数と小数の記数法	正の数・負の数 正負の数の必要性、四則計算の意味 正負の数四則計算、用いること	文字を用いた式 文字活用の必要性、乗法除法の表し方 一次式の加・減計算、表すこと	文字を用いた式の四則計算 整式の加減及び単項式の乗除 文字を用いて表す、目的に応じた変形	平方根 平方根の必要性と意味、平方根を含む式 用いること
	整数の加・減 1位数の加・減、簡単な2位数の加・減	整数の加・減 2位数の加・減、簡単な3位数の加・減	整数の乗法 2位数や3位数の乗法 3位数×2位数 整数の除法 1位数による簡単な除法	整数の四則計算の定着・活用 整数の除法 2位数等による除法	小数の計算 加・減1/10、1/100 乗・除 分数の計算 同分母分数の加・減	小数の計算 1/10、1/100の乗・除 分数の計算 異分母分数の加・減、乗除	一元一次方程式 方程式の必要性、等式の性質と解き方 活用すること	連立二元二次方程式 方程式の必要性と意味及び解、 連立方程式と解、活用すること	二次方程式 方程式の必要性と意味及び解、 因数分解や平方完成で解く、活用とは
B量と測定	具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての理解の基礎となる経験を重ねる 量の大きさについての感覚を豊かにする。	具体物を用いた活動などを通して、長さや体積などの単位と測定について理解できるようにする。 量の大きさについての感覚を豊かにする。	・長さ、重さ及び時間の単位と測定について理解できるようにする。	・面積の単位と測定について理解し、図形の面積を求めることができる。 ・角の大きさの単位と測定について理解できる。	・三角形や平行四辺形などの面積及び直方体などの体積を求めることができるようにする。 ・速さについて理解し、求めることができるようにする。	・目的に応じて資料を収集して整理し、その資料の傾向を読み取る能力を培う。	・不確かな事象を調べることを通じて、確率について理解し用いる能力を培う。	・母集団から標本を取り出し、その傾向を調べることで、母集団の傾向を読み取る能力を培う。	
	量の大きさの比較 長さ、面積、体積の大きさ比較	量の単位と測定 長さの単位mm、cm、m 体積の単位ml、dl、l	色々な単位と測定 長さKm 重さg、Kg、t	面積 単位(cm ² 、m ² 、km ² 、a、ha) 正方形、長方形の面積の求め方	面積 三角形、平行四辺形の面積 ひし形、台形の面積の求め方 体積 体積の単位と測定 立方体、直方体の体積の求め方 測定値の平均 単位量当たりの大きさ 人口密度	概形 およその面積 面積 円の面積の求め方 体積 角柱、円柱の体積の求め方 速さ 速さの意味と表し方、求め方	資料の散らばりと代表値 誤差や近似値、 $a \times 10^b$ の形表現 ヒストグラムや代表値の必要性と意味 用いること	確率 確率の必要性と意味 確率の求め方 用いること	標本調査 標本調査の必要性と意味 標本調査を行うこと
C図形	具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ねる 図形についての感覚を豊かにする。	具体物を用いた活動などを通して、三角形や四角形などの図形について理解できるようにする。 図形についての感覚を豊かにする。	・図形を構成する要素に着目して、二等辺三角形や正三角形などの図形について理解できるようにする。	・図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、平行四辺形やひし形などの平面図形及び直方体などの立体図形について理解できるようにする。	・平面図形についての理解を深めるとともに、角柱などの立体図形について理解できるようにする。 ・縮図や拡大図、対称な図形について理解し、図形についての理解を深める。	・平面図形や空間図形についての観察、操作や実験などの活動を通して、図形に対する直感的な見方や考え方を深めるとともに、論理的に考察し表現する能力を培う。	・基本的な平面図形の性質について、観察、操作や実験などの活動を通して理解し、それらを図形の性質の考察や計量に用いる能力を伸ばすとともに、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力を養う。	・図形の相似、円周角と中心角の関係や三平方の定理について、観察、操作や実験などの活動を通して理解し、それらを図形の性質の考察や計量に用いる能力を伸ばすとともに、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力を伸ばす。	
	身の回りにあるものの形の観察 平面図形・立体図形	三角形、四角形 正方形、長方形、直角三角形 箱の形	二等辺三角形、正三角形 角 円、球	直線の平行や垂直の関係 平行四辺形、ひし形、台形 立方体、直方体 ものの位置の表し方	多角形や正多角形 図形の合同(一部) 図形の性質 円周率 角柱、円柱	縮図や拡大図 対称な図形	平面図形 作図方法と活用 図形の移動 空間図形 直線・平面の位置関係 空間図形(投影図) 図形の計量 球の表面積・体積	基本的な平面図形と平行線性質 平行線や角の性質 多角形の角の性質 図形の合同 平面図形の合同、三角形の合同条件 証明の必要性 意味とその方法 三角形や平行四辺形の基本的性質	図形の相似 平面図形の相似、三角形の相似条件 平行線と線分の比 相似な図形の相似比と面積比、体積比 活用すること 円周角と中心角 円周角と中心角の関係と証明 活用する 三平方の定理 定理とその証明 活用すること
D数量関係	具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、図形などに表したり読み取ったりすることができるようにする。	具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。	・数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。	・数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。	・数量の関係を考察するとともに、百分率や円グラフなどを用いて資料の特徴を調べることができるようにする。 ・比や比例について理解し、数量の関係の考察に数式の考えを用いることができるようにし、文字を用いて式に表すことができるようにする。 ・資料の散らばりを調べ統計的に考察することができるようにする。	・具体的な事象を調べることを通じて、一次関数について理解するとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を培う。	・具体的な事象を調べることを通じて、一次関数について理解するとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を養う。	・具体的な事象を調べることを通じて、関数 $y = ax^2$ について理解するとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を伸ばす。	
	式による表現 加法や減法の場面を式に表す	式による表現 加法と減法の相互関係 乗法の場面を式に表す	式による表現 除法の場面を式に表す 式と図の関連づけ □などをを用いた式	式による表現 四則計算の式に表す 式と図の関連づけ □などをを用いた式 四則計算の性質 違って変わる二つの数量関係 数量の変化の様子を折れ線グラフで関係調べ 資料の分類整理 二つの観点の表、折れ線グラフ	比 比例と反比例 文字を用いた式(a、xなど) 資料の調べ方 資料の平均 度数分布 起り得る場合	比 比例、反比例 関数関係の意味、比例・反比例の意味 座標の意味、表・式・グラフ 用いる事	一次関数 事象と一次関数、その表・式・グラフ 二元一次方程式と関数、用いる事	関数 $y = ax^2$ 事象と関数 $y = ax^2$ 、その表・式・グラフ 用いる事、色々な事象と関数	